

第 31 号

さくらだより



理念

一人のひとを大切にしたまごころ介護

一人の人の可能性を信じるまごころ介護

令和2年 節分・ひな祭り

今年の鬼退治はカラーボールで！

皆勢いよく投げています。「鬼は外 福は内」今年も元気に頑張りましょう♪



スタッフも
頑張りました👹



「明かひをつけましょぼんぼりに～」

お雛様がとてもよく似合いますね♡



三月、桃の節句のこの時季、皆さん女に磨きをかけています♪



～令和2年さくらの一日から～



(はるさんお彼岸のおはぎづくりのお手伝い)



(色塗りに熱中されています。)



(お二人、気持ちよさそうに談笑中です。)



(辰巳公園の鴨がみんなの所へ挨拶に。みんなビックリ!)



4月2日の桜はまだ咲いてなかったけど
お花見お弁当は大好評
みんな大喜びでした♪
きくさん素敵な笑顔ですね。

「ほっとした会」



ほっとした会は、ご家族の皆様からの声を直接お聞きできる大切な時間です。
少しでも「ほっ」と安心出来るよう一生懸命支えさせていただきます。



(お問い合わせ)

NPO 法人グループもみじ

宅老所 さくら

長野市吉田 5-13-7

TEL/FAX 026-244-7104

「運営推進会議」



日頃よりいつもお世話になっている民生委員さんや区長さん、地域の皆様にお集まり頂きより地域に開かれた事業所を目指して会議を開催させて頂きました。沢山の貴重なご意見を聞き取る事が出来ました。

今年はいよいよ東京オリンピックが開催される予定でしたが、コロナウイルスの影響で延期になってしまいましたね。

「オリンピックの顔と顔〜♪」

長谷川さんがこの東京五輪音頭の歌を教えてくださいました。

1964年の東京オリンピックの時、さくらのお年寄りはどこで何をしていたのだろう。

「オイルショックの時はねもって紙が無かったんだよ・いろいろなことがあるよ時代だね」としみじみおっしゃるさくらのお年寄り。本当に頭が下がります。

時代が変わり、歴史が変わり、一人一人の物語のページがめくられていく中で、私達は今何が出来るだろうか。

そんなことを問いかけながら、今年も一日一日を大切に、皆さんと楽しく過ごせることを願うばかりです。

本年も宜しくお願い致します。

